

## 2002年度 第6回情報化委員会議事録

### 1.実施日時・場所

2002年12月12日(木) 12:00~17:00

豊田工業大学図書館 2F 共同研究室

### 2.出席者

議長 南山大学(笹山 達成)

記録 愛知工業大学(有田 哲治)

愛知大学(三浦 文博)、愛知工業大学(有田 哲治)、岐阜聖徳学園大学(森本 真)

金城学院大学(西尾 十和子)、椙山女学園大学(河路 峰雄)、中京大学(春日井 正人)

中部大学(古田 明彦)、豊田工業大学(扇 美穂)、豊橋創造大学(川上 雅子)

南山大学(笹山 達成)、日本福祉大学(時實 育代)

### 3.議題

3.1 東海地区協議会ホームページについて

3.2 システム・ネットワーク化情報交換会の実施結果について

3.3 システム・ネットワーク化アンケート実施結果について

3.4 見学会の実施結果について

3.5 その他

### 4.議事内容

4.1 東海地区協議会ホームページについて

委員長から、協会 [www.情報資源提供サービス](http://www.情報資源提供サービス)に伴う本協議会 HP の移転準備状況について、「東海地区協議会のデータ量は電子版「館灯」もあり 80MB 程になっている。また、移行データファイル一覧、メールアドレス一覧を作成し、理事校に申請を依頼した。」との報告があった。また、「次期の協会 HP 委員については、これまでのように情報化委員から出す方がスムーズなやりとりができるのではないか。」との意見があった。

HP 更新状況については、topics で情報が表示されるため、お知らせ画面の意味がないとの意見から、三浦委員が不要な部分の構造改善を行う事となった。

リンクデータベースの維持については、三浦委員から、「データリンクのリンク切れのチェック及び更新・修正が出来るように現在テスト中である。」との報告があった。委員長から、「リンクデータベースのチェックは、相互協力委員会と協力して各委員が分担して行うよう次回合同委員会で諮りたい。」との提案があった。

#### 4.2 システム・ネットワーク化情報交換会の実施結果について

準備について委員長より、「会場が図書館内と他の建物では、会場設置・手続きに違いが出てくる。今回は図書館内の開催であったため、会場の設置・手続き等がスムーズであったが、昼食については図書館内が飲食禁止のため、昼食会場の折衝が必要であった。」との報告があった。

委員長より、担当を複数持つことはできないかとの提案があり、委員からは、「記録担当は、もう一つぐらいは可能である。」「アンケート担当は情報交換会后ならできる。また、アンケートは多人数ではやりにくい。」「会計担当は1年を通してコンスタントに仕事があるが、サブとしてならできる。」「HP担当も、サブとしてならできる。」との意見があった。次期の担当分担において参考にしてもらうこととした。

分科会については、会によって意見が違ったが、やり方の工夫やテーマを絞り込むことで時間的にもよいのではないかと、また、人数的には12～13名がよいのではないかと意見があった。全体会の発表については、分科会后すぐであったため、まとめる時間が多少あった方がよいとの意見があった。

講演については、講演内容についての意見交換会を行ったり、また、講演ではなく、各図書館の状況報告にして、そのあとに意見交換会を行ってもよいのではないかと意見が出た。川上委員から、「先に講演テーマが決まり、あとから講師を搜したので目処が立たなかった。テーマとともに、講師もある程度決められた方がよい。」との意見が出た。

プレゼンテーションについては、よい情報が得られるのであった方がよい。行う時間は情報交換会の最後のプログラムでよいとの意見が出た。担当者の古田委員から、「現在使用しているものから、乗り換え不可のものや機能的に劣るものでは意味がないので、プレゼンテーションを何にするかに迷った。」との意見があった。

#### 4.3 システム・ネットワーク化アンケート実施結果について

発表者の森本委員からは、「見ている側は、どう感じているのか？」と質問があったが、委員からは「前回よりも時間が短くスライドも多くて良かった。」「20分でポイントも押さえつつ広く報告できた。」との意見がでた。

CD-ROM 媒体の購入が一時減ったが、また増えていることについて、森本委員から「一部のCD-ROMはWebに切り替わっているが、CD-ROMの購入は続けている。現在は3年程度の比較なので、5～10年見ないと状況がつかめない。」「タイトルごとの購入状況を見る調査も必要かもしれない。」との意見があった。

三浦委員から「Web上でのアンケート回答について、前年の回答を修正する形は、いろいろな制約で難しい。」との発言があり、アンケート依頼文書に同封する前年の回答を参考に回答してもらうこととした。

#### 4.4 見学会実施結果について

各委員から下記のような感想・意見がでた。

- ・ 1 日目の国会図書館は業務としては参考にはならないが、利用を望む者に説明できるようになってよかった。
- ・ 国会図書館は、5-10 年後に期待したい。
- ・ 2 日目は、慌ただしかったが充実していた。
- ・ 京大・立命館とも見学案内後、質疑応答があるとよかった。
- ・ 京大のリテラシー教育は充実していた。
- ・ 立命館での説明時に、資料が手元にあると話に集中できた。
- ・ 対応がしっかりしていて感謝。自校で出来るのかと思った。
- ・ 見学の対応は大変よかったが、もっと生々しい部分が見たかった。

委員長から、「見学の打診は直接電話で行った。時期については、相手方の都合もあり、自ずと決まってくる。」との報告があった。

#### 4.5 その他

来年次期委員校が可能であるか。次期委員校として、また、委員として継続することが出来るかを 2 月の委員会でも報告することとなった。